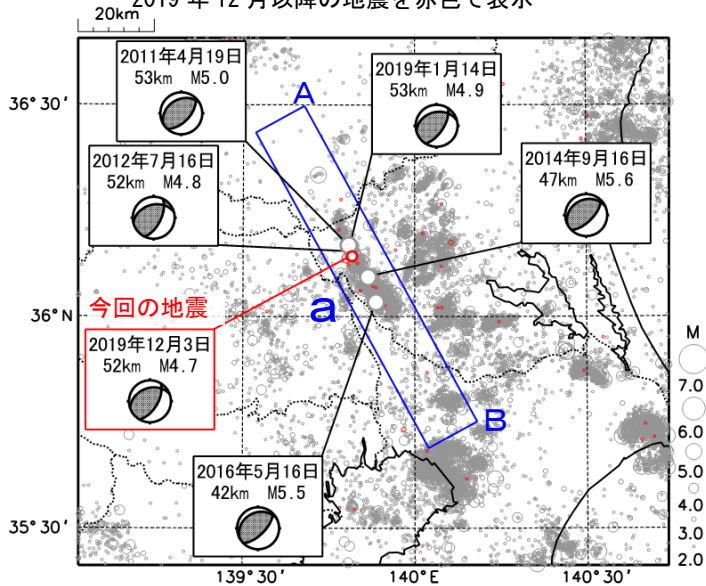


12月3日 茨城県南部の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2019年12月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 2.0$)

2019年12月以降の地震を赤色で表示

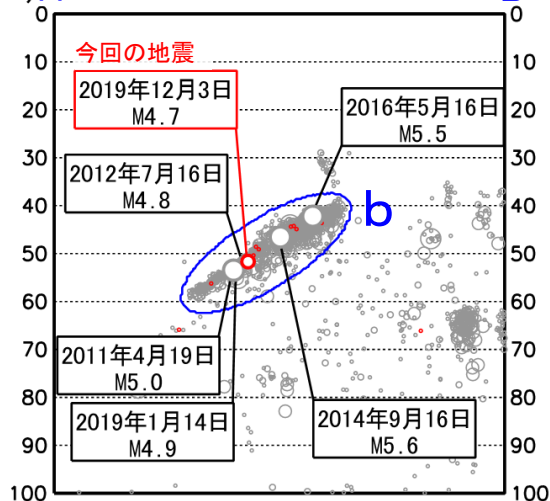


2019年12月3日10時18分に茨城県南部の深さ52kmで $M 4.7$ の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構が北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

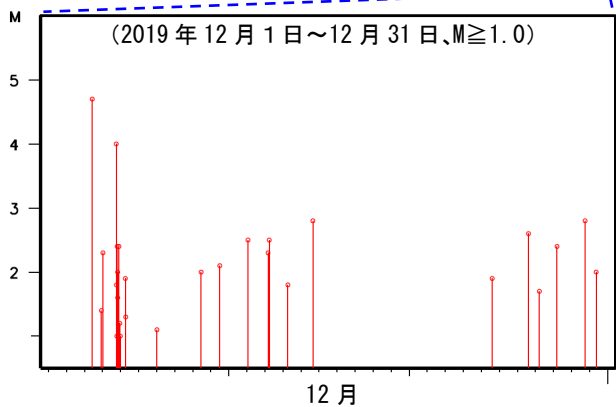
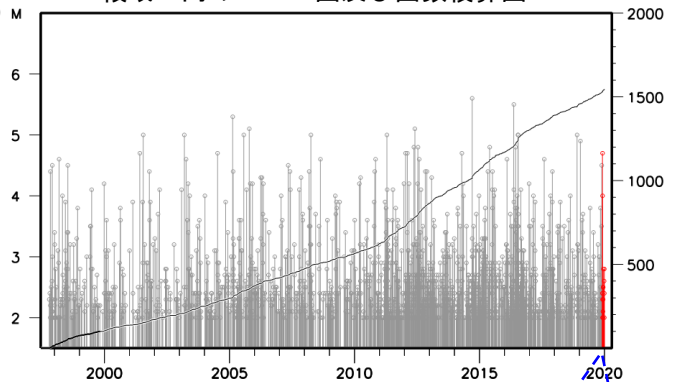
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）は、活動が活発な領域で、 $M 5.0$ 以上の地震がしばしば発生している。今回の地震の震源付近では、2014年9月16日に $M 5.6$ の地震（最大震度5弱）が発生し、負傷者10人、住家一部破損1,060棟等の被害を生じた（総務省消防庁による）。

1922年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M 6.0$ 程度の地震が時々発生している。

(km) A 領域a内の断面図 (A－B投影) B

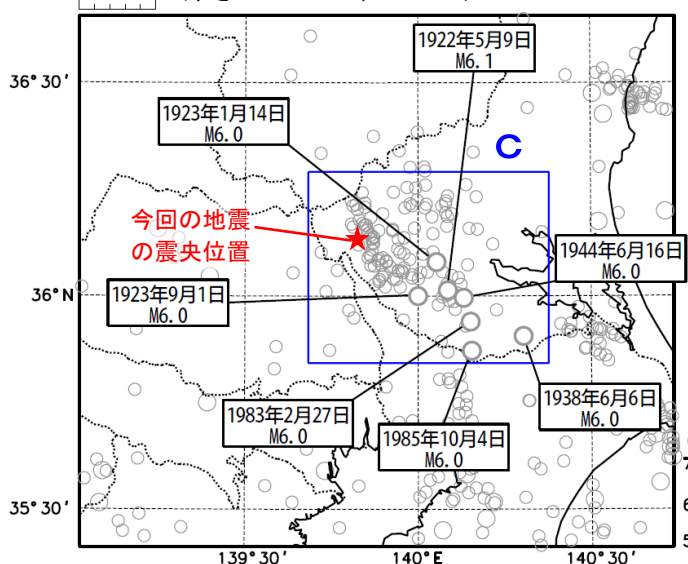


領域b内のM－T図及び回数積算図



震央分布図

(1922年1月1日～2019年12月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)



領域c内のM－T図

